

白内障

白内障とは？

ヒトの目は、よくカメラにたとえられます。カメラのレンズに相当する部分を**水晶体**といいます。

正常な水晶体は透明で、光をよく通しますが、さまざまな原因で水晶体が濁ってくる場合があります。これが**白内障**です。

もっとも多いのは**加齢によるもの**であり、「**加齢性白内障**」といいます。

(個人差はありますが、80歳以上の方では、ほぼ100%加齢性白内障だといわれています)

白内障の予防

● 白内障の原因となる紫外線を避けましょう

● ビタミンCを摂りましょう

白内障になりにくいことが厚生労働省研究班の調査により明らかになりました。(2007年2月)

● ルテインを摂りましょう

ルテインは元々目の中に含まれている色素です。ルテインが不足すると白内障になりやすいです。ルテインは体内でつくることができないため、ルテインを多く含むほうれん草、ブロッコリー、キャベツ等の緑黄色野菜を摂りましょう。

治療

日常生活に支障がない程度であれば、**目薬**や**飲み薬**を使います。

白内障の目薬は、**症状を改善する薬**ではなく、**進行を遅らせる薬**です。

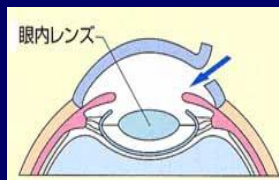
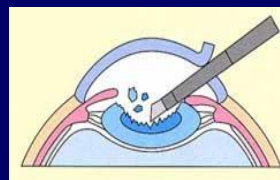
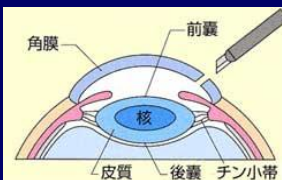
視力が低下して仕事に支障が出たり、戸外ではまぶしくて極端に見えづらい等、**日常生活に不自由を感じるようになった時は手術**を考えます。

医師に相談してみましょう。

手術

現在、白内障の手術は主に、濁った水晶体を超音波で砕いて取り出し(超音波水晶体乳化吸引術)、人工の**レンズ(眼内レンズ)**を入れるという方法で行われています。

【参天製薬ホームページより(掲載許可)】



眼球を切開し、水晶体の前囊を切り取る

水晶体の核と皮質を超音波で砕き、吸引して取り出す。後囊とチン小帯は残す

残した後囊の中に、眼内レンズを挿入する